

男子ホッケー日本代表チーム アズランシャーカップ

日付	2016年4月9日 16:05~		
場所	マレーシア・イポー	天候	晴れ
試合	第3戦	通算結果	日本 3敗

RESULT

Country	0	-	0	Country		
Japan	1	(0 - 0 1 - 3 0 - 0)	3	Canada

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
4	1	山崎 晃嗣			
✓	2	山田 翔太			
✓	3	粥川 幸司			
✓	5	田中 世蓮			
6	6	落合 大将			
✓	7	村田 和麻	49		
5	8	星 卓			
✓	9	田中 健太			
✓	11	北里 謙治			
✓	13	山下 学			
✓	17	福田 健太郎			
6	18	渡辺 晃大			
5	19	山水 翼瑛			
5	22	膳棚 大剛			
✓	23	木下 拓弥			
	27	斎藤 晃世			
✓	30	吉川 貴史			
✓	32	坂本 博紀(C)			
Coach		山堀 貴彦			
Manager		穴井 善博			
UMPIRE		KAMARUDIN Nazmi (MAS)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
6	2	MARTIN Benjamin			
✓	4	TUPPER Scott (C)			
6	5	NORONHA TEIXEIRA Devohn			
✓	7	HO-GARCIA Gabriel	23		
6	9	HILDRETH Richard	39		
✓	10	PEREIRA Keegan			
✓	11	GILL Jagdish			
✓	14	FROESE Adam			
✓	16	JOHNSTON Gordon			
5	17	BISSETT Brenden			
✓	19	PEARSON Mark			
✓	21	SARMENTO Matthew			
4	23	SMYTHE Iain			
✓	26	GUEST Matthew			
4	27	PANESAR Sukhi	57		
✓	29	CURRAN Taylor			
31	30	CARTER David (GK)			
✓	31	KINDLER Antoni (GK)			
Coach		FARRY Anthony			
Manager		MATTHEWS Geoff			
UMPIRE		LATIF Hafiz Atif (PAK)			

Team	Minute	Name	Action	Score
CAN	34	PEARSON Mark	FG	0-1
CAN	35	HO-GARCIA Gabriel	FG	0-2
JPN	42	坂本 博紀	PC	1-2
CAN	45	TUPPER Scott	PC	1-3

Team	Minute	Name	Action	Score

日本の第3戦は、リオオリンピック出場を決めているカナダとの対戦。気温が高く日差しが強く差し込む16時、試合開始となった。第1Q、立ち上がりから両チームとも高いラインでプレスを仕掛け、積極的なプレーを見せる。日本は、素早い攻撃からカナダサークルに侵入しシュートを放つシーンや、GKとの1対1の局面を迎えるが、チャンスをものにできない。対するカナダは#7 HO-GARCIA Gabrielのドリブル突破からチャンスを得るが日本の守備に阻まれ得点とはならず。第1Q同様、両チームとも積極的なプレーを見せる第2Q、両チームともチャンスはあるが均衡を破ることはできず第3Qへと進む。先にチャンスをもにしたのはカナダ。日本のビルドアップをカットした#19PEARSON Markのシュートで先制点を挙げる。直後には、#7 HO-GARCIA Gabrielがドリブル突破からシュートを決め、日本を引き離す。返したい日本は、42分にPCを獲得すると坂本が決め、その差を1点とする。流れを引き戻したい日本だが、ターンオーバーからPCを奪われてしまう。これを決められ、またしても2点差へと引き離されてしまう。第4Qに入り、日本の時間が長く続き、幾度となくカナダゴールに襲い掛かるが、カナダの必死の守備により得点することができない。PCのチャンスも得るが、GKのナイスセーブが続き、敢え無く試合終了。日本は、3敗となった。次戦は、4月10日16:05(日本時間17:05)から、ニュージーランドとの対戦となる。

JPN	12	シュート数	8	CAN
	6	PC数	3	

文責 男子日本代表コーチ 穴井 善博